

発 言 者	議 事
議 議 議 議 議 議 議 議 議 議 議 議	<p>[2 月 1 5 日]</p> <p>長 皆さん、おはようございます。</p> <p>長 3 番 高田一弥議員、6 番 下川部洋伸議員から欠席の届け出がありました。</p> <p>長 ただいまの出席議員数は7名であり、定足数に達しておりますので、平成30年第2回厚沢部町議会臨時会を開会します。(10:00)</p> <p>長 これより本日の会議を開きます。</p> <p>長 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。</p> <p>長 会議録署名議員は会議規則第118条の規定により、4番 浜塚久好議員、9番 山崎孝議員の2名を指名します。</p> <p>長 日程第2 諸般の報告、日程第3 一般行政報告については、別紙印刷して差し上げておりますので、朗読及び説明を省略します。</p> <p>長 日程第4 会期の決定について、議題とします。</p> <p>長 お諮りします。本臨時会の会期並びに議会運営については、所管の議会運営委員会において協議されておりますので、委員長から報告を求めることにしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。(異議なしの声あり)</p> <p>長 異議なしと認めます。</p> <p>長 委員長の報告を求めます。</p> <p>長 中山委員長</p>

<p>議会運営委員長</p> <p>議長</p> <p>議長</p> <p>議長</p> <p>議長</p> <p>議長</p> <p>町長</p>	<p>議会運営委員会の委員長報告を申し上げます。</p> <p>本日2月15日、議会運営委員会を開催いたしました。本日をもって招集されました平成30年第2回厚沢部町議会臨時会の運営につきましては、議事日程によることとし、会期については、本日1日間とすることに決定しましたので、報告いたします。</p> <p>なお、提出案件の審議については、質問者、答弁者とも簡潔明瞭な質疑、応答を心がけ、円滑な議会運営を行いますよう御協力をお願いし、委員長報告といたします。</p> <p>お諮りします。本臨時会の議会運営については、委員長報告のとおりとし、会期は本日1日間にしたしたいと思います。これに御異議ありませんか。（異議なしの声あり）</p> <p>異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日間と決定しました。</p> <p>提出案件は、補正予算案1件であります。</p> <p>町長から提案理由の説明について、発言を求められておりますので、これを許します。</p> <p>町長</p> <p>平成30年、第2回厚沢部町議会臨時会の開会にあたりまして、一言ごあいさつと、提案理由を申し上げます。先ごろ、陸上自衛隊のヘリコプターが九州佐賀県の住宅地に墜落した報道がありました。事故機は整備後の点検飛行中で、住宅2棟が燃え、搭乗していた2名の隊員が亡くなりました。被害に遭われた住人の児童が軽傷で済んだようですが、近くには幼稚園や学校もあり、多くの住民が犠牲にならなかったことが幸いであります。近年、自衛隊機の墜落が相次いでおり、昨年だけでも3件発生しております。うち5月には、近隣の北斗市の山中に偵察機が墜落したことは記憶に新しいところであります。政府は、北朝鮮に対するミサイル防衛強化や中国の海</p>
--	--

洋進出に対する備えとして、アメリカからの最新鋭の装備調達が膨らみ、防衛費の新年度予算案が過去最大の5兆1千900億円としたところですが、整備や訓練、運用体制について十分な検証が必要であると考えているところでもあります。いずれにいたしましても、事故で亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、今回の事故原因が早期に究明され、このような悲惨な事故が起きないように切に願うものであります。

次に、本臨時会に提案いたします案件は、補正予算案1件であります。議案第1号の平成29年度厚沢部町一般会計補正予算案につきましては、除雪費及び小中学校費について、今後の所用見込額を勘案し、増額計上しております。除雪費につきましては、第1回臨時会でも増額したところではありますが、1月中旬には鶉アメダスで1日降雪量が50センチと記録を更新し、今月5日現在の積雪量は観測史上最多の153センチを記録したところでもあります。今年は例年以上に降雪量が多く気温も低く推移しており、さらに予算の不足が見込まれ、住民生活の足を守るため、再度予算の増額を提案するものであります。また、小中学校費につきましては、気温が低い日が続いており、暖房用予算の不足が見込まれるため、燃料費や電気料の増額を提案するものであります。以上が本臨時会に提案いたしました議案の概要であります。詳細につきましては、副町長、関係課長に説明にあたらせますので、ご審議の上、ご賛同賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

議
議
議

長
長
長

これより議事に入ります。

日程第5 議案第1号 平成29年度厚沢部町一般会計補正予算案、議題とします。

議案の説明を求めます。

<p>議 副 町 長</p>	<p>なったりという状況もありますが、この度、中学校であれば閉校式等も控えておりますので、タイミングを見た中で、除排雪の方お願いしてもらっている状況です。予算につきましては、土木費の予算の中で同じように除雪費の中で、やらせていただいているので今回補正していただく中でまた対応可能か思っております、以上です。</p> <p>副町長</p> <p>ドクターヘリにつきましては、冬場につきましては町内で二箇所ございます。一箇所が赤沼のひまわりの丘公園の駐車場と、それともう一箇所が館小学校の前の駐車場となっているわけでございますけども、どちらも普段から朝等に除雪に入る場所でございますので、その辺はしっかりと対応できるのかと思っております。</p>
<p>議 中 山 議 員</p>	<p>1 番 中山議員</p> <p>学校の方ですけども、従来はP T Aの方々頼んで私もP T Aの役員してた時には、P T Aが学校の方に行って応援して除雪すると、いうことで学校の管理運営の方にかなり協力したということなんですけども、最近あまりそういうこと聞かなくなったんで、ほとんどが業者に委託した中で除雪の方は済ましていると、いうようなことになっているのか、その辺が除雪の体制についてですね、もう一回説明していただきたいと思います。それとドクターヘリですけども、今、副町長の方から説明あったんですけども、冬場は大変、吹く状態の中で私心配するのは、館地区はやっぱり必要だろうなと思うんですけど、鶉地区に冬場ないわけですね。そういう中で、やはり鶉にもドクターヘリの離発着できるようなところがあれば、鶉にもつくっていただきたいと思うんですけども、従来にも質問したんですけど、中々、鶉の場合条件的に無理だということでは言われてますの</p>

<p>議 長 教 委 事 務 局 長</p>	<p>で、副町長その辺について鶉地区の急を要する時には、やはり厚沢部の方利用した方がいいよということなのか、今後、その辺について考えていくのか検討していくのかその辺について、もう一度説明していただきたいと思います。</p> <p>教育委員会事務局長</p> <p>学校除雪の関係ですけども、P T Aの皆さんが学校の除排雪に携わるということは、今やっではございません。こちらからもお願いはしてございません。全て委託業者の方に実施していただいている状況でございます。そしてその実施体制ですけども、スピード感でいけば学校が委託している業者に発注するのが一番早いんですけども、予算的なこともございます。必要性を学校の方から教育委員会に報告いただいて、教育委員会の方から業者の方に除排雪に入っていただくようお願いをしているという体制でございます。屋根の雪ですとか玄関先、出入口、搬出入口等必要な部分については公務補さん、もしくは学校職員の方が直営で支障になる雪の方よけていただくという作業は当然、公務の中でしていただいております、以上です。</p>
<p>議 副 町 長</p>	<p>副町長</p> <p>確か一昨年だったと思いますけども、町づくり座談会の中でもそういう鶉地区にというご意見もございまして、再度、消防と相談して鶉地区目ぼしい所を当たったところでございますが、一番考えられたのは、鶉のセンターの前のプールとの間の駐車帯、あの辺であれば除雪もできるよねと、いうことで再度検討させていただいて、函館の方からドクターヘリの方の方も来てもらって、見てもらったんですけどやはり、あそこではちょっと無理だという話がございまして、事故があっても大変ですし、今のところこちらの方に来てもらうというような、体制しかとれないの</p>

	<p>かなと思っているところでございます。館の方もそうなんですけども、ドクターヘリだけが降りるわけにはいなくて、必ず消防の方からも行って待機しているという体制をとらなければならないということだそうでございます。ですから、こちらから行って待機して、あっちからヘリコプター飛ぶよりもこちらに来てもらってもさほど、時間的な差ってのはないのかなという気がしております。そういうことで、できれば鶉にもほしいっていうのは当然の気持ちだと思いますけども、今のところはそういう場所についてはないということで、こちらの方で対応していただきたいなと思っているところでございます。</p>
<p>議長 山崎議員</p>	<p>9番 山崎議員</p> <p>私は、提案に対してはまず賛成をしたいと思います、その根拠についてちょっと伺いたいと思いますが、特別交付税っていうような形で対応していただきまして、除雪費が大変、予定以上に膨らんでいるっていうようなことでございます。それで異常気象っていうものをどのように捉えているかということまずこれからの見通しを、情報掴んでいるんだったらお知らせ願いたいと思います。それともう一点は、学校関係の暖房であります。異常気象でありますから、大変寒い毎日が続いております。そういう形で、中学校、小学校、170万何某の補正を組んでいるわけですが、これの根拠っていうのはどのような積算で、こういうような数字でできているのか。それと中学校3校、小学校3校あります。それはどういうような形で、対応を必要としているのか、この2点についてまず、お聞かせ下さい。</p>
<p>議長 建設水道課長</p>	<p>建設水道課長</p> <p>まず除雪費の根拠でよろしいですか。1月26日に3,500万補正したんですが、あのとき</p>

に排雪については、500万を見込んでおりました。1月26日から3月31日までです。っていうのは雪降れば除雪は当然なんですけど、排雪は雨降ったり暖かくなれば融けていくんで、なるべく堆積できる場所は堆積しておいて、排雪は必要最小限と思っておりましたが、この1月26、7日頃の雪とそれから2月3、4、5の雪関係で排雪、幅出しだとか当然していかなければっていうことで排雪の方が500万では全く足りなくなっていました。それでこの4、200万の内訳なんですけども除雪の方は2月、3月で約20回で約2,000万、排雪の方はまだあと8日くらいかかりますんでこれについては、1,200万と。春明けにつきましてはどうしても今までの雪の量でなく、今までだと腰くらいだったのが、もっと背丈まであるような町道も残ってますんで、やっぱり2日、3日多く春明けもかかると、いうことで約1,000万くらいかかるんじゃないかと、いうことで本日より3月31日までの45日間で4,200万の除雪費を見込んでおります。先程、教育委員会の方もありましたように排雪の方は各施設、道の駅だとか学校だとかその辺の排雪だとかその辺もこの委託料の方に入っておりますので、一応そのような形で各施設も使うのにこのような形の金額となっております。それから異常気象についてですが、データで2、3日前の道新にもでてましたけども、函館で4メートルということでしたが、本日までのところ厚沢部町は累計で578センチということで、函館市と比べて約2メートルまでいかないですけども、1メートル50センチくらい多いと。本日までの最新積雪、鶉のデータですけども、2月5日に153センチで、観測史上初めてということなんですけども、昨日の段階で155センチという最新積雪量となっております。ということで今まで除雪費が一番かかりました、平成23年から24年につきましては本日段階で同じ日ですと累計で約1メートル違い

ます。その当時は475センチ、今回は578センチなので約1メートル積雪量が違います。その当時の最新積雪は、98センチでありましたので昨日で155センチなので、約50センチ以上、今現在最新積雪の深さがあるということで、あと異常気象につきましては気温が低いということで、中々、融けないと。ということで、雪が減らないということでどうしても排雪等していかなきゃならないと。今後についても、週間予報、それから来週の感じ見ましても、それほど暖かくなって融けるような状況じゃないと。本当は、2、3日前も気温3度か4度になって融けるんじゃないかなと思っていたんですけど、実際には零度以下で全然融けるような感じにはならないし、また、降らないと思っていても昨日、一昨日みたくああいう感じで、昨日が18センチ、一昨日が9センチ、その前の日が12センチとこれも予想していなかったぐらい降っている状況でございます。3月につきましても、これだけあると中々、融けるのが時間かかるとなるとどうしても排雪等になるのかなと、ということで今回予算計上させていただきました、以上です。

議 長
教委事務局 長

教育委員会事務局 長

学校暖房の今回の補正の根拠の件についてのご質問でございます。まず、小学校費、中学校費とも燃料費及び光熱水費ということで補正を提出させていただいてございますが、学校の暖房につきましては校舎の暖房は館中学校が灯油式のFF暖房です。あとの小中学校につきましては全て電気暖房ということになっております。さらに体育館の暖房につきましては灯油、または重油を燃料といたしました温風暖房器、もしくは遠赤外線放射暖房という形で燃料を消費する部分が体育館の暖房でございます。本年度ですね、11月以降急激に寒い日も、寒気があって気温が低かったということで11月以降ですね、燃料費及び光熱水費の実績がですね、徐々に金額の方が

増えてまいりました。それで2月、3月等も例年どれくらい使っているかという金額見込みまして、このたび小学校費、中学校費がそれぞれ170万円程度不足するということでその金額を補正で提案させていただいています。それで今後の対応ということなんですけれども、今までもですね、実際に学校の方では取り組んでいただいております。実際、暖房の方は朝5時ぐらいにまず公務補さんの方で点けるっていうことで。それくらいから点けなければ学校規模の広さの建物ですのでなかなか温まらないということです。それで、子どもたちが帰ります4時ぐらいにはもう使わない教室の暖房は全て止めていただいております。4時以降あと夕方8時ぐらいまでですね、職員室の暖房ですね、職員の方が帰るまで暖房使っているということ。あと、水回り、凍結の恐れがあるトイレですとかそういったところにつきましても一応点けている状態でございます。これらですね、使わない部屋の暖房等は今までも無駄に使わないようにということで励行していただいておりますが、この点につきまして本年度また寒い年度でもありますけれども、さらに周知徹底を図って、燃料費、光熱水費の抑制を学校の方に指導していきたいと思っております。以上です。

議長
山崎議員

9番、山崎議員

1月議会でも除雪費の関係補正しました。その時に私も質問しましたけれども3,500万円補正した根拠はということで課長の方からいろいろ説明がありました。今回もまた補正ということあります。ということは私は、異常ですからなかなか長い見通しというのは予測するっていうのは大変厳しいと思いますけれども、ただ、何回も何回も補正ということはできないようなこと認識してますのでやはり将来的に、将来と言っても長い期間を見通したような形で補正組んで

<p>議 副 町 長</p>	<p>もらわないと、もし異常な場合どうするって対応できない場合も発生すると思います。そういうことで先ほど言いましたように、もう2月の中でありまして、あと2月の半分、それから3月、4月になればかなり暖かくなってくる、けれども異常でありますから、我々も予想つかないような気象状況で今推移しているわけですよ。だから、私聞いたのは、例えば気象庁に問い合わせるとか、これから3月の気候状態どうだとか、4月どうなんですか、2月これからどうなんですか、その見通しというのはそういう情報もう入手していますか。それに対してでも私はこういうような4,000万円っていう除雪の対応の補正だろうと私は認識しているわけでありまして、どうでしょうか、その辺の考え方としてしましては。それともう一つは、特別交付税っていうのは度々簡単にくるもんなんですか。予算計上できるもんなんですか。昨日も国会の方のいろんな委員会の答弁聞いてたら福島とか北陸の方の積雪の対応ってことで特別交付税対応してほしいとかって、いろんな大臣に陳情しておりましたけれども。本当に特別ですから、簡単なものではないと思うんです。だから、そのたびに何回も、2回も3回も、2回やってまたこの次事情が違うからまた3回目、特別な対応できるもんですか。その辺もお知らせ願いたいと思います。</p> <p>副町長</p> <p>気象庁に問い合わせして予算を組んだかという話でございまして、そういうことはしておりません。今年、秋に私正確には覚えていませんけれども気象庁ではこんなに特別雪が降るなんていうことを全然話も聞いたことありませんでしたし、気象庁の方も1週間くらいであればかなり当たるようになってるんですけども、長期的な見通しというのはなかなか立たないのかなというふうに思っております。それと先ほど、もう2月半ばということの話がありましたけれども、私も前</p>
----------------	--

回の補正する時には、1月、これから2月、3月、2月少しくらい降ってもなんとかこれで大丈夫なのかなという気持ちでございました。少し多いんじゃないの建設課長、と言った覚えもありますけれども、2月半ばでもうすでに、先ほど課長から話ありましたとおり、過去最高を2回も更新しているという状況でございます。もう2月半ばなのかまだ2月半ばなのかということがありますけれども、これからもやはり大変なのかなと。今一番みなさん困っているのは雪捨て場がもう無いと。農家さんのほうであればトラクター持って、自分の周りの畑にってことやりますけれども、住宅街であれば雪捨て場が無いというのが一番困るわけでございますので、主に排雪に力を入れて、私の考えですけど、春に融ける雪の排雪はそんなにしなくてもいいんでないかと。今なげる雪捨て場を確保するための排雪はどんどんやるべきなんですよ。住民のインフラの基盤となることでもありますので、それに力を入れてやっていくべきだと思っております。それと、特別交付税の話ではありますが、交付税会計というのが国の一般会計とは別にあります。新年度ではマイナスの1.何パーセントくらいという話が出ていますようにございますが、交付税の中の出口ベースの94パーセントが普通交付税にまわる額です。残りの6パーセントが特別交付税ということで国では留保してあるんですよ。日本全体で見るとどっかかんかで災害ありますんで、その6パーセント分をそういうので対応していると。あとは分捕り合いて言ったら言葉が悪いですが、要請し合って少しでも多くということございまして、その6パーセント分を災害対応に充てているということでございます。これを超えるだけの災害になりますと、例えば原発の問題だとかなんかになると、それはそれで国の方でも補正を組むことございまして、その6パーセントの中での動きだということございまして、厚沢部町の6パーセントと国の6パーセントじゃ

<p>議 長 只 野 議 員</p>	<p>だいぶ違いますんで、そういう中で去年以上、去年は特別交付税で2億円くらいきたわけであり ますが、去年以上の見込みは立てられるのかなというふうに考えています。</p> <p>7番、只野議員</p>
<p>議 員</p>	<p>これは1点お願いなんですけれどね、今18日の日曜日の日、館中学校の最後の閉校式で、館 のセンター使いますので、今あそこにはかなりの雪が堆積してあるんですよ、それでその排雪を お願いしたいということで。それともう一点ですね、先ほど中山議員が言われたようにですね、 鶉の方のランデブーポイントのことなんですけど、今まで鶉地区でそのようなドクターヘリを使 われた方の対象って何人くらいおるんでしょうか。</p>
<p>議 長 副 町 長</p>	<p>副町長</p> <p>夏場はあそこ・・・小学校ですか、小学校のグラウンドで使うんですけども、冬場は除雪をし ないとなかなかできないということなので、その場所、常時、町の除雪をしている場所じゃない と対応できない、そういう広さの場所が無いということで冬場だけは鶉地区のポイントが無いと いうことのでございます。何件あったのかということではございますが、把握はしておりませんけど も、今日の函館新聞見ますと9件くらい厚沢部町であったということではございますが、割と多い のは赤沼のところと総合グラウンドが何件かあると思っています。たぶん私の記憶では今年度につ いては鶉の方に降りたというのはいくつか無いんじゃないかと思っています。</p>
<p>議 長 議 長 教 委 事 務 局 長</p>	<p>他に質疑ありませんか。</p> <p>教育委員会事務局長</p> <p>18日、館中学校閉校式の件ですね、館振興センターの方、当然、駐車場として考えておりま</p>

		<p>す。先週中ですか、随時除雪費の中で土木の方で契約している中で、センターの方ですね、除排雪行ってます。先週の段階で排雪も結構済んでまして、駐車場の方も広く使える状態にはなっております。ただ、また今週末降り方によって少なからず除雪の方は間違いなく当日の朝入のような形では考えております。あと駐車場として小中学校、それからAコープの前と後ろというのも駐車場として確保したいということで進めておりますので、ご理解をよろしくお願いいたします。</p>
議	長	<p>質疑ありませんか。（ありませんの声あり）</p>
議	長	<p>質疑を終結します。</p>
議	長	<p>討論に入ります。（ありませんの声あり）</p>
議	長	<p>討論を終結します。</p>
議	長	<p>議案第1号、原案どおり決したいと思います。これに御異議ありませんか。 （異議なしの声あり）</p>
議	長	<p>異議なしと認めます。したがって議案第1号 平成29年度厚沢部町一般会計補正予算、原案どおり可決されました。</p>
議	長	<p>以上で、本臨時会に提出された案件の審議、全部終了しました。</p>
議	長	<p>これをもって、会議を閉じたいと思います。</p>
議	長	<p>平成30年第2回厚沢部町議会臨時会、閉会します。御苦勞様でした。（10：37）</p>

上記の会議録は、厚沢部町議会事務局長 合浦博昭、総務係 吉田友耶の2名によって記載したものであるが、その内容に相違ないことを証明するためにここに署名する。

議 長
署 名 議 員
署 名 議 員